

全国水土里ネット女性の会総会が開催されました！

5月31日、令和6年度全国水土里ネット女性の会総会が開催されました。昨年に引き続きZoomによるWeb方式で開催され、やまがた水土里ネット女性の会からは、元木真澄会長が参加しました。

決議では、令和6・7年度役員について、全国水土里ネット女性の会則第10条3項に基づき、過半数の承認を得たため可決されたことが報告されました。

また、令和5年度の事業報告では、「水土里ネット男女共同参画推進大会」の報告が行われたほか、令和6年度の事業計画（案）については、今後行われる研修会及び意見交換会の内容に関して、いくつか案が出されている状態ではありますが、今後も様々な意見を踏まえて検討していくこととなりました。



全国水土里ネット女性の会研修会に参加しました！



11月6日、令和6年度全国水土里ネット女性の会研修会が東京都にて開催されました。

全国水土里ネット女性の会 西彩会長による挨拶の後、進藤金日子参議院議員より、「社会が変革期を迎えていることから、土地改良も変わっていかねばならない、その変化には女性の力が不可欠だ」とご挨拶いただきました。

講演では、女性初の真打である落語家の桂右團治様より落語界の男女共同参画について、お話いただきました。

落語家の中で、女性の数は多くはないが、個人で収益を得ることから男女の間で差が全くない、土地改良の世界でも女性理事の登用によって、男女の隔たりをなくし、互いに補い合いながら、土地改良を進めるべきだと話されました。



グループワークでは施設保管理や事務業務の男女共同参画について議論しました。

男女共同参画に成功している改良区は、理事長から役員や組合員へ意思表示がしっかりされていることから、トップダウンの重要性を再確認しました。

翌日には、岡山水土里ネット女性の会との意見交換を行いました。岡山県では、女性の会でのどのような活動をするか、会員を増やすにはどうすればよいかなどを真剣に検討していました。

他県女性の会との意見交換を通して、今後より活発に有意義な活動をしていくことを決意しました。



女性活躍推進会議に参加しました！！



—1日目—



7月18～19日、東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会による令和6年度女性活躍推進会議が、青森県にて開催されました。

1日目は、青森市アンバーにて基調講演、意見交換等が行われました。丸井会長からの主催者挨拶の後、那須野ヶ原土地改良区連合



専務理事 星野恵美子様より女性が活躍するための覚悟と心構えについてお話いただきました。農業の普及拡大には男性、女性それぞれの個性を

生かした取り組み方が必要であると話されました。

また、NPO 法人あおもり男女共同参画をすすめる会理事長 篠崎有薫様からは、“女性の社会参画”と“男性の



家庭参画“を同時に進め、誰もが持ち味を発揮できる社会にする必要があるとお話いただきました。

事例発表及び意見交換では、男女共同参画の取組みについて、各道県が発表を行い、それに基づく意見交換が行われました。研修会やセミナー、意見交換会などを積極的に行っている連合会が多く、それらを参考にしながら当会でも取組みを拡大できたらよいと感じました。



—2日目—



2日目は、現地研修として、加工施設視察や伝統工芸体験を行いました。

加工施設視察では、株式会社グリーンソウル桜平工場にて、実際に工場内に入りながら、施設や機械の説明を受けました。大根を保存するための大型の冷蔵庫の中に入るなど、普段できない体験をすることができ、皆さん楽しそうに話を聞いていました。



農園カフェ日々木にて♪



伝統工芸体験では、匠工房「南部式織の里」にて、青森の伝統工芸品である南部式織を体験しました。一つ一つが異なった色の素材となっており、それぞれの色合いを楽しみながら織られていました。

今回の会議では、青森の文化に触れながら、他道県の女性の会の方々と様々な意見交換を行うことができ、これからの当会の発展につながるとてもよい機会となりました。

